

今こそバイ・パナソニック みんなでエコライフ



パナソニック  
松愛会  
横浜東支部  
横浜西支部

# はまだより



2012年7月号 No.83 URL : <http://www.shoai.ne.jp/yokohama/>

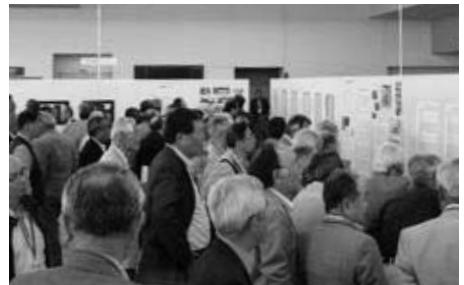
発行人 奈良坂優  
編集人 統 薫

## 平成24年度「年次総会」開催の報告

5月19日(土)、横浜東・西支部合同の2012年度年次支部総会が、PMC(株)佐江戸工場南厚生棟を会場に会員・来賓総勢254名が出席し開催いたしました。

司会の開会の辞で始まった総会は、物故者と東日本大震災で亡くなられた方々への黙祷を行い、松愛会本部を代表して和田副会長の挨拶・パナソニック(株)大坪社長のメッセージが紹介され、次に全国総会の概要を出席代議員から報告されました。引き続き議長選出を行いました。

年次支部総会の議案審議に入り、2011年度の活動・収支報告並びに2012年度活動方針(案)・予算(案)の説明と質疑応答があり、いずれも満場一致で可決・承認されました。続いて支部役員選出が行われ、新役員と退任役員の紹介をし、最後に松愛会スローガンを全員で唱和し年次支部総会は、滞りなく終了しました。総会後の第2部は、今年度の取り組みである「まるごと爽健」に関わる特別講演「今、気になる放射線について」と題しパナソニック健康保険組合・中央放射線科課長・中山博氏から今、関心の高い放射線について分かりやすくお話し頂き、皆様熱心に聴講して頂きました。第3部は会社・組合幹部をはじめ、関係会社様の皆様にも出席頂き楽しい歓談のひとときを過ごし、お互い健康で長寿での再会を誓い合い散会としました。 (奈良坂 優記)



盛況なクラブ紹介・作品展

## 役員選任のお知らせ

年次支部総会に於いて横浜東支部支部長1名の新任、新副支部長2名と地区委員4名が選任されました。新任の方々を紹介します。

尚、支部役員会に於いて横浜二支部の活動を円滑に推進するため、横浜西支部、奈良坂支部長が総括支部長に委嘱されました。



福島 好雄支部長(横浜東支部)

松愛会発足の昭和47年入社、在阪20年(電化系事業部・営業本部)その後海外3年(米国)、最後に松下通信10年(自動車)を経験しました。本年横浜地区は支部30周年に当り、合同運営支部として関東最大の会員数2000名を突破しました。年代の多層化に対応し、且つ横浜の味を出し・知恵を出し・汗を流して、より多くの会員から“ありがとう”と感謝されるよう愚直に行動して参ります。



竹内 忠洋副支部長(横浜東支部都筑区担当)

横浜東・西支部は、2000名を超える大きな支部で熱心な会員に支えられ、お陰様で活動は順調に推移して参りました。更に新しい課題にも積極的に取り組み、会員の皆様との絆を大切に頑張ります。担当地区的都筑区は、平均年齢が68.9才で私とほぼ同じです。



河原 嘉彦(横浜東支部青葉区東担当)

私は家電・住設・特機・システム・半導体に在籍し、最終事業場はインダストリー営業本部で、国内営業のほとんどのルートを経験しました。本部・営業所・販売会社にも出向し経理一筋です。明るく楽しい松愛会を目指し頑張ります。



入鹿 健策(横浜西支部相模原市緑区・中央区北担当)

松下通信で、自動車ラジオの設計開発一筋でした。これから地区委員活動を通じて、会員皆様の親睦等のお役に立たせて頂き、何かを得て感じることをこれから生き方の参考にしたいと思います。



波江 正明副支部長(横浜西支部町田市北担当)

入社以来、デバイス事業一筋に営業を担当して参りました。会社が未曾有の赤字決算を計上し雇用構造改革を余儀なくされる中で、今こそ松愛会の果たすべき役割は、極めて重要と考えております。会員の皆様の『ありがとう』を励みに、活動に取り組んで参ります。



増田 進夫(横浜西支部相模原市南区・中央区南担当)

最終事業場はPSS社セキュリティ本部です。現在は自称「相模の旅人」として関東の旧街道を探索しています。縁ありまして今回地区委員を担当させて頂きます。皆様に喜ばれる松愛会活動を目指し頑張ります。



芦川 久(横浜西支部横浜市栄区・金沢区担当)

私は藤沢TV・松下産機・松下通信、出向を経てパナソニックを退職しました。今回の縁で地域のパナソニックの先輩の方々にお会いし、お互いの絆が深まることを楽しみにしています。

## ごくろうさまでした

中川支部長と三村副支部長、田中・畔上地区委員の4名が退任しました。

退任支部長

横浜東支部

中川 洋一

在任期間7年

退任副支部長

横浜西支部

三村 進

在任期間5年

退任地区委員

横浜西支部

田中 勝英

在任期間4年

横浜西支部

畔上 博

在任期間2年



## ご挨拶はがきの送付を確認下さい

年次支部総会で新しい地区委員が選任されました。担当地区委員からのご挨拶はがきを送付させて頂きました。会員皆様は、ご自分の地区を担当する地区委員の氏名、電話番号をご確認頂き、ご家族の皆様にもお知らせ下さい。

松愛会  
初

## 「グループ社長賞(社会貢献賞)」を受賞しました



今年で、12年目を迎える「水取沢市民の森・鶴見川鴨居高水敷」などの環境保全活動の地域への貢献が評価され、パナソニック全社の2012年度「創業記念日表彰」に於いて松愛会・会社・組合合同の「グループ社長賞(社会貢献賞)」を受賞、横浜東・西支部にも記念のトロフィーを頂きました。

(小川 友通記)

## 第11回「鶴見川鴨居高水敷」植生保全活動実施の報告

6月2日(土)、第11回鶴見川鴨居高水敷植生保全活動を実施しました。この活動は、神奈川県横浜治水事務所と県民が協働で行う、鶴見川鴨居高水敷の植生保全事業の趣旨に賛同し、NPO法人鶴見川流域ネットワーキングとの連携で平成21年から行っています。当日は松愛会、労働組合、及び近隣町内会の方々、合わせて参加者30名が集まり、オギなどの外来種の抑制を図る草取り・クリーンアップを行ないました。

又、今回初の取り組みとして投網・タモ・水槽なども準備し、鶴見川の生態観察も行なわれました。次の予定は、7月7日(土)、9月1日(土)、10月6日(土)です。皆様のご協力をお願いします。



(安齊 茂記)

## “新緑特別寄席”開催の報告

関東7支部共催の“新緑特別寄席”が、5月10日(木)上野・鈴木演芸場で開催されました。当日総勢90名の参加で、横浜東・西支部からは36名が参加されました。

落語会の重鎮“林家正蔵師匠”を中心とした演目で、大いに爆笑し午後のひとときを過ごしました。

(高橋 聖子記)



## “春の社会見学会”実施の報告



6月15日(金)春の社会見学会を国会議事堂で行いました。

参加者は46名で横浜東24名、横浜西22名の参加でした。

都営丸の内線の国会議事堂前駅に集合し、地下道を通り衆議院第一議員会館に直接入り会議室にて概略の説明を受け、グループに分かれて見学しました。

議員会館から国会議事堂は全て地下道で繋がつていて警備の警察官、ガードマンの方がたくさん詰めており、さすがに日本の重要な施設である事を再認識しました。国会議事堂内の議員食堂で昼食をとり、その後衆議院本会議場の傍聴席で議案の採決を身近に見聞きし感激しました。

最後には、お忙しい中、平野博文文部科学大臣もご挨拶に見え充実した国会見学会でした。  
(野口 彰記)



平野博文 文部科学大臣と懇談

### 3月5り会

~2012年7月26日

実施分までは5月号でお知らせ済みです~

第282回 「鎌倉の貴重な里山からぼんぼり祭りへ」  
8月7日(火) 江ノ電 江ノ島駅 改札前 午後2時集合  
腰越地区の丘陵地の一角に開発から、守られ残された貴重な里山「広町緑地」を歩き、電車で鎌倉に出、ぼんぼりを鑑賞する4.5kmのコース。

第283回 「将軍鷹狩り地、目黒再発見ウォーク」  
8月23日(木) 東急 東横線 裕天寺駅 改札前 午前10時集合  
目黒周辺は江戸時代、将軍鷹狩りの場と知られ、今でも都心でありながら、緑と江戸庶民の暮らしをしのばせる素朴な風景が残る約11kmのコース。

第284回 「追浜の歴史スポットを巡る」  
9月8日(土) 京急線、追浜駅 改札前 午前10時集合  
(※快特は停車しません。特急に乗車してください)。  
追浜に残る寺社を巡り、旧海軍関係の遺跡が残る貝山緑地から夏島を経て追浜までの約10kmのコース。



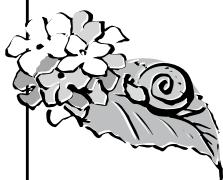
第285回 「俣野郷と境川沿いウォーク」  
9月27日(木) 小田急江ノ島線、湘南台駅改札前 午前10時集合  
駅から横浜市との間を流れる境川や和泉川沿いの公園、日本一小さな牧場をまわり、善行駅までの約11kmのコース。

\*いずれも雨天の場合は、中止になります。

\*[参加希望の方] 当日、指定場所・時間までに集合。

参加費200円。 昼食、飲物、雨具等は各自で、ご用意ください。

(世話役) 村田秀夫さん 045-821-0465 高木達雄さん 045-933-0495



パナソニック松愛会 横浜東・西支部合同  
2012年度 年次支部総会 出席者（敬称略）

あ行	小野里 康興	佐々木 寛隆	築地 三郎	藤岡 通雄
青木 久夫	か行	佐藤 正市	続 薫	藤川 忠重
秋場 国夫	加藤 誠一	佐藤 尚武	常田 悟朗	藤村 勝典
秋山 正樹	加藤 善教	佐藤 久典	壺井 孜美	古市 善教
安久 弘晃	金澤 眞	佐藤 真佐男	堂本 耕造	細川 健
阿久津 仁	金湖 祐治	佐藤 実	富田 忠平	ま行
朝倉 昇	神谷 進	佐野 一郎	都守 輝美	前島 良造
芦川 久	亀田 博美	三野 寛	な行	前田 精亮
畔上 博	唐川 良一	塩川 完治	苗村 明	増田 進夫
安達 順昌	唐木 治夫	潮野 正敏	中井 昭夫	松尾 正義
穴澤 典夫	唐澤 一靜	鳴山 桂五郎	長尾 和男	松下 長史
天野 茂	河合 将雄	瀧谷 英雄	長岡 俊一	松下 近
荒井 準幸	川上 寿	下村 雅愛	中川 政利	松田 誠
新居 登	川島 崇司	庄子 隆	中川 洋一	間中 秀雄
安齊 茂	河原 嘉彦	白戸 義則	中小路 忠三	真船 裕雄
飯田 美加榮	簡 敬	進藤 良明	中島 正巳	三浦 研造
五十嵐 守	菊池 祐二	新屋 純之輔	永留 隆	三間 秀晴
石井 正明	岸 義一	菅井 学	中部 孝治	三村 進
石井 正男	木下 雅夫	菅谷 泰輔	中村 和宏	村田 秀夫
石川 隆治	久野 晋	菅原 幸喜	中村 義男	森 幹夫
石塚 忠信	熊谷 武志	菅原 壽介	中山 勇	や行
石原 健夫	黒澤 勝廣	鈴木 知二	波江 正明	矢田部 英昭
和泉 勝利	黒沢 俊明	関根 一光	奈良坂 優	山下 未男
伊藤 貞男	黒田 宣輝	関矢 俊弘	二階堂 勝	山下 武
伊藤 治久	越川 明	世戸 繁男	西 二郎	山本 順一
田舎 豊	小菅 文夫	た行	西田 富夫	山本 満
井上 俊之	児玉 安弘	高木 達雄	西野 斎	湯浅 良雄
猪股 誠三	小寺 豊春	高島 規恭	野口 彰	横山 徹
入鹿 健策	五嶋 一幸	高沼 浩	野尻 浩靖	吉浦 健一
植津 康雄	後藤 正敏	高橋 聖子	野添 文雄	吉川 孝
梅原 賢二	小林 重夫	高橋 紀邦	野村 浩司	吉田 登美男
榎本 裕	駒井 秀雄	高橋 等	則包 直樹	吉田 寿子
遠藤 和雄	駒村 昌敏	高橋 洋介	は行	吉山 龍夫
及川 省司	小溝 茂雄	田口 清	羽賀 信夫	米澤 講作
扇 寛	小室 敏秀	武市 晴司	芳賀 嘉之	わ行
太田 泰三	小森田 克比呂	竹内 忠洋	畠山 勝己	和田 農司
太田 邦雄	さ行	竹島 健二	羽場 弘明	和田 勝
大庭 博	斎藤 慎九郎	竹中 正州	早川 守正	和田 守政
大橋 英雄	斎藤 博	田嶋 健次	原田 英治	渡邊 昭夫
岡田 明	榎原 長重	立澤 寅平	東 輝夫	渡辺 忠亮
岡田 実	坂本 勝信	田中 勝英	広瀬 民雄	渡辺 譲夫
小川 友通	作間 貞夫	田中 寛治	深田 正雄	渡邊 正興
荻原 肇	佐久間 元照	谷口 博司	福島 一昇	
小島 勇	提橋 正治	谷村 幸雄	福島 好雄	
織田 一	笹木 秀治	谷山 真寿美	福地 美郎	

多くの方々にご参加頂きました。有難うございます。